



第三回

クロスボーダー創薬開発セミナー

2018年4月17日（火）

共催：京都大学医学研究科「医学領域」産学連携推進機構
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
一般社団法人芝蘭会 産学情報交流部
協賛：バイエル薬品株式会社

17：00 – 19：30（受付16：30）

医薬系総合研究棟アウトリーチエリア

テーマ：産官学連携で取り組むドラッグリポジショニング

開会挨拶 京都大学医学研究科「医学領域」産学連携推進機構 副機構長 寺西 豊

講演① 事業化を目的としたドラッグリポジショニング（17：05 – 17：50）

～効果的なDR創薬の進め方を考える～

京都大学 学術研究支援室

リサーチ・アドミニストレーター 中平 博之

講演② first4patients ～これからのドラッグリポジショニングを考える～

（17：50 – 18：20）

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 神戸医薬研究所

創薬研究アライアンス部 マネージャー 山口 泰人

講演③ アカデミア発ドラッグリポジショニングに新薬メーカーが

なかなか興味を持たないのは何故かを考える（18：20 – 18：50）

バイエル薬品株式会社 オープンイノベーションセンター

アライアンスマネージャー 八代 好司

質疑応答（18：50 – 19：05）

開会挨拶 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 神戸医薬研究所

創薬研究アライアンス部 鈴木 忍

フリーディスカッション&交流会（19：10 – 19：30）

* 学内教職員、学生、イノベーションハブ入居者限定

お問い合わせ

参加申込の際は、4月5日（木）17時までに所属・職位・氏名を以下までお知らせ願います。
（事前申込を行って頂いた方には軽食をご用意します。）

✉ mi@kumbl.med.kyoto-u.ac.jp

☎ 075-366-7429（内線：19-7429）「医学領域」産学連携推進機構（野田）